

父の日(6月15日)

日ごろの労に感謝し、4人のお父さんと共にささやかな会をもたせていただきました。スタッフが「いつもありがとうございます」とお花をプレゼントすると、初めは不思議そうな顔をしていましたが、さらに気持ちをお伝えすると、ウンウンとうなずかれて喜んでいただけたので、心から嬉しく思いました。これからもお元気でござれ、頼れるお父さんの活躍を楽しみにしています。



フラワーロード

自分たちの庭だと
思って草取りを
やって
いまーす!



家族の会主催『苗植えの会』(6月8日)

この日は薄っすらと雲がかかり、暑くもなく寒くもなく入居者さんが畑作業をおこなうにはちょうど良い天候となりました。会長が「入居者の皆さんやご家族の皆さんが、明日の英気を養っていくような一日になれば幸いです」と挨拶をされ、『苗植えの会』が始まりました。今年の苗は、入居者の方とスタッフが一緒に作った苗を準備しました。5月の桜時期にポットに種をまき、苗用の小さなビニールハウスを作り、その内で丹精こめて育て、枝豆、ササギ、サヤエンドウ、カボチャ、トウキビの苗が出来上がりました。他にスイカ、トマト、ピーマン、シットウ、ナス、オオバ、キュウリはお店

で購入しました。入居者さんは苗を見て「小さくてかわいいね」「これ花ついてる! めんこちゃんだわ~」と言われていました。植えつけのときは、畑に張った黒いビニール(マルチ)に入居者の皆さんと家族町内の方々が協力し合い野菜の苗を植えていき、「これが出来ないんだわ~(ポットから出す)」「楽しいね!」「よし、ジンギスカンの為にがんばる!」と話されていました。作業もすこしづつ慣れて、しっかりと植えることができ、最後にヒマワリの種をまき、花壇にはマリーゴールド、サルビアなど花の苗も植えました。野菜は6月末くらいから収穫が始まり、7月末には色とりどりの花が咲く予定です。作業が終わると恒例のジンギスカンを囲み親睦をはかりました。仕事をした後の食事は格別で、家族の皆さんが揃ったにぎやかな雰囲気は食欲も進みます。皆さん「うれしい!」「うまい!」「雨に少しあたたけど終わってよかったですね!」と話されていました。これから入居者さんと一緒に、スタッフ一同協力してたくさんの野菜が収穫できるように、この苗を大切に育てていきたいと思います。ご家族の皆さんご協力ありがとうございました。また前日のマルチ張りをお手伝いいただいた役員の皆さんお疲れ様でした。

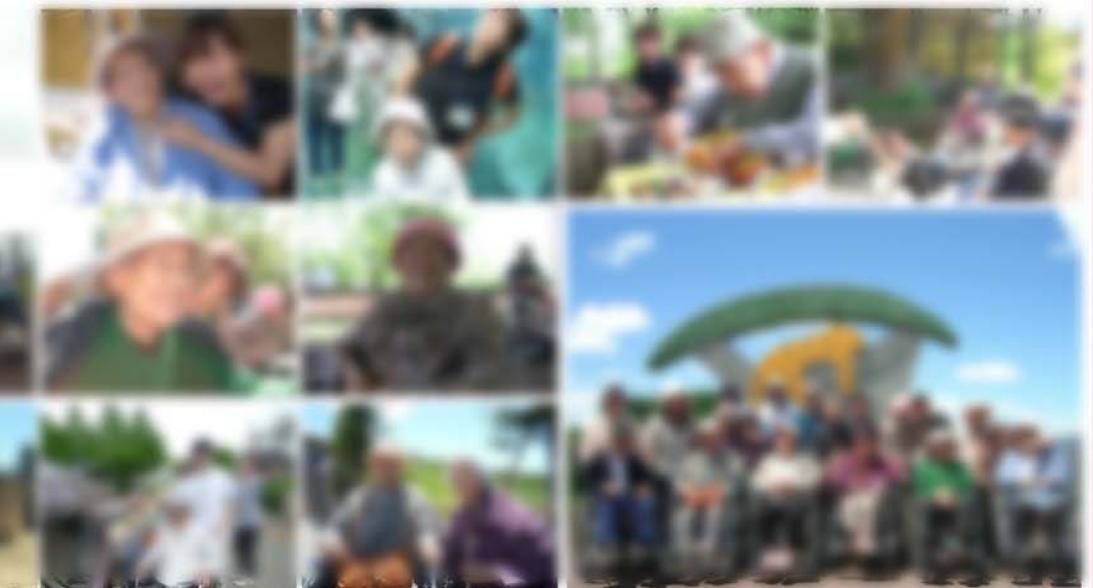


旭山動物園にドライブに行ってきました(6月23日・30日)

二日に分けて旭山動物園に行ってきました。23日は快晴で気温も高く絶好のドライブ日和で、30日は曇り空ながらとても過ごしやすい日になりました。道中は車の多さに驚き「いや~たくさん車が通るね、わ~大きなトラックだね~」「広々とした景色だ」など普段見慣れない景色の会話をしながら動物園に向かいました。今回の動物園へのドライブは、『ゆっくりした一日を過ごしていただきう』と企画いたしました。カバやキリ

ンなどたくさんの動物をたくさん見て頂き、食事も弁当にして園内の屋根つきのベンチの休憩所でのんびりゆったり食べて頂きました。入居者様は年々足腰が弱くなり、ほぼ全員が車いすを使い、坂の多い動物園では職員もマンツーマンでお世話をしています。幾つかのグループに分かれて園内を回りました。サル山では、両手に乗る程の小さな子猿が入居者さんの目を引いていました。母猿の体にしがみついたり、子猿同志じゃれあ

ったり、そのしぐさはいくら見ても飽きないほどで「あら~かわいいね~」「あそこにもいるよ~」「赤ん坊も遊んでいるよ! 元気だわ~!」の会話で、皆さんしばらくながめていました。最後の楽しみはおやつのソフトクリームで、皆さんと共にめらかなミルク風味を笑顔で味わいました。目が合うたび「美味しいね~」「あなた食べた? これ食べなさい」とやさしい言葉をかけていただきました。「なんでここのはこんなにおいしいんだろう~」とつぶやきながらペロリと平らげてしまいました。帰りの車中で「楽しかったよ!」の言葉に、スタッフも喜んでいました。



花の鉢植え

6月1日まで3回に分けて一人ひとり植木鉢に花を植え、自分の名前を付けて玄関前に飾りました。今年もベチニアを植えました。色とりどりの花に玄関がとても明るくなり、来訪される方々を出迎え、秋まで皆さんを楽しませてくれることと思います。



施設長コラム



家族の会主催の『苗植えの会』から、早や一ヶ月が経ち、苗も順調に育っています。大葉、ナスピ、トマトが初収穫を迎え、キュウリが明日あたり取り頃と目を輝かせているところです。ご

家族様にはとても感謝しております。今年は野菜の他に、桃とブルーンが順調でたくさん実をつけております。桃は実を間引いていないので300ほどの実がなっています。プロのようにうまく

は出来なくても、花の桃は甘くておいしい実がなる木だと知っているので、入居者様とスタッフと私は、ニンマリしながらお盆過ぎの収穫を楽しみにしているところです。

